

茜町春彦

BLまんが

ウラジミールと

トキオとミンジウ

BLまんが

(ウラジミールとドナルドとシンゾウ)

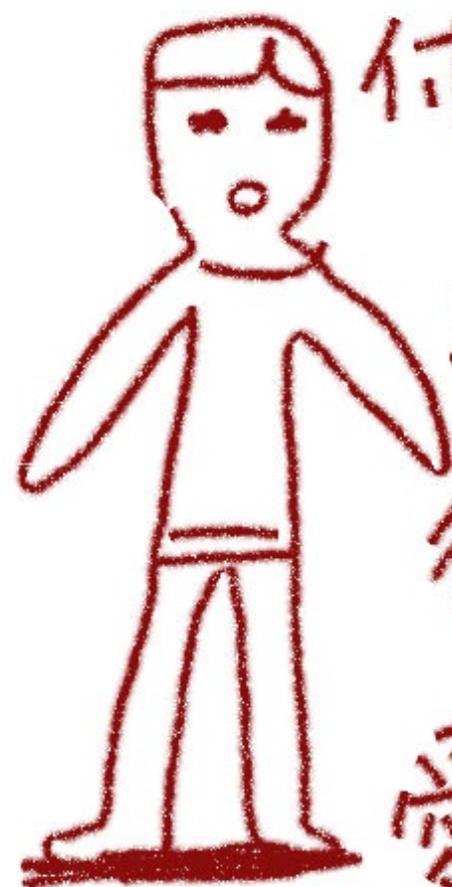
絵・文：茜町春彦

(注：これはフィクションです。実在の人物、団体等は一切関係ありません)

BLまんが

ウラジミールとドナルドと
ミンゾウ

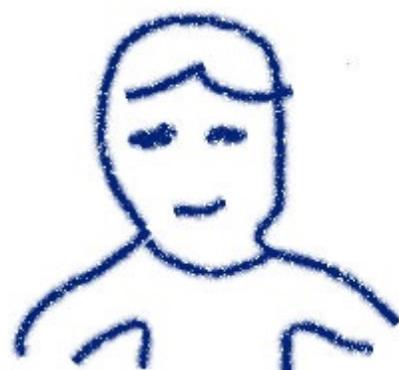
僕の名前はミンゾウ。
今、僕はドナルドと
付き合っている。



身も心も

彼に捧げている、

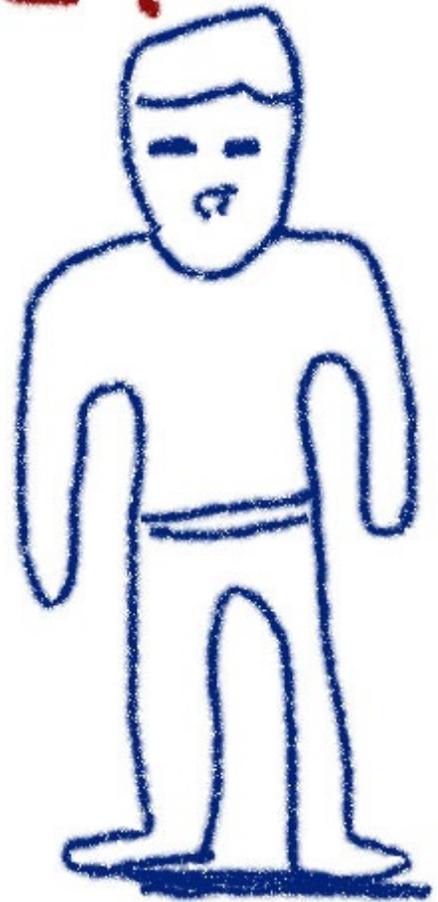
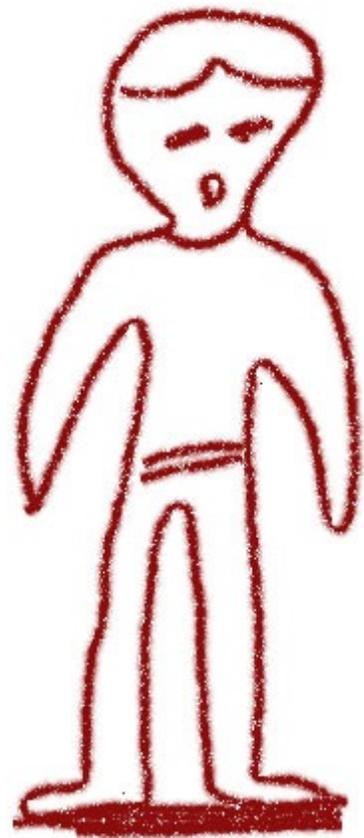
愛の女奴隷なのさ、



そんな僕にウラジミールから
桜吹雪く北海道でタラバ
カニ食べ放題カジノ
遊び放題 - 泊二日の
旅行に行こうぜって
誘いがあったんだ。



そこで「僕はドナルド」に
相談したんだ。



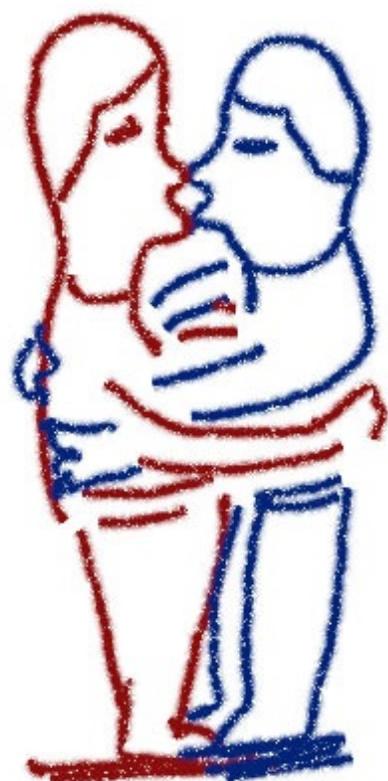
「おえ、ドナルド」

「何だい、シンゾウ」

「ウラジミールが僕と
一緒に、桜吹雪く北海道
でタラバガニ食べ放題

カジノ遊び放題一泊二日
の旅行に行きたいって
言うんだ。行って良いかなあ
「もちろん、いいよ。君はタラバ
ガニもギャンブルも大好き
じゃないか。遊んで来いよ」
「ありがとうドナルド、
好きだよ」

「ブラジミールに、
よろしく！」

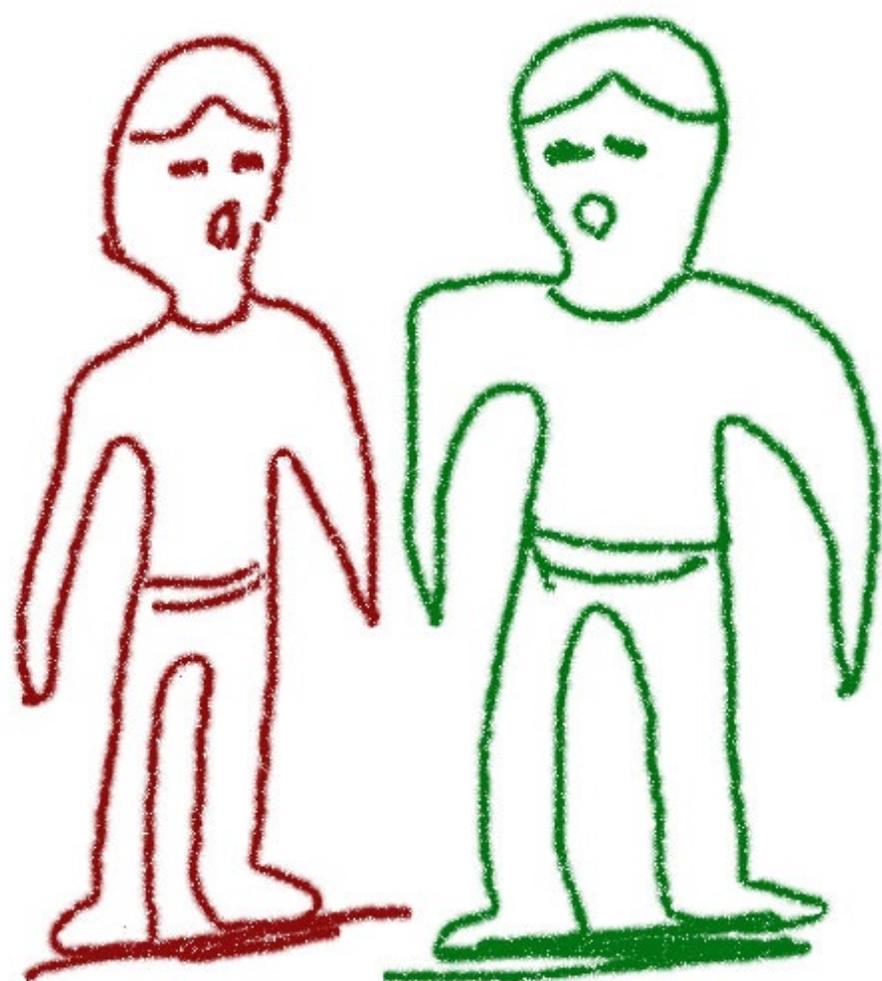


「今日はタラバガニも沢山
食べたし、楽しかったね、
ウラジミール」

「いい一日だったぜ、シンゾウ」

「ホテルの温泉もよかったよね」

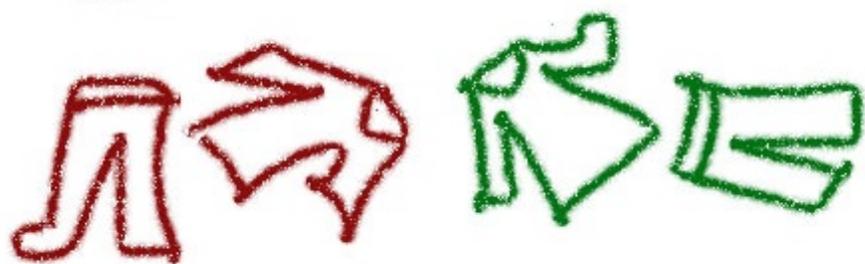
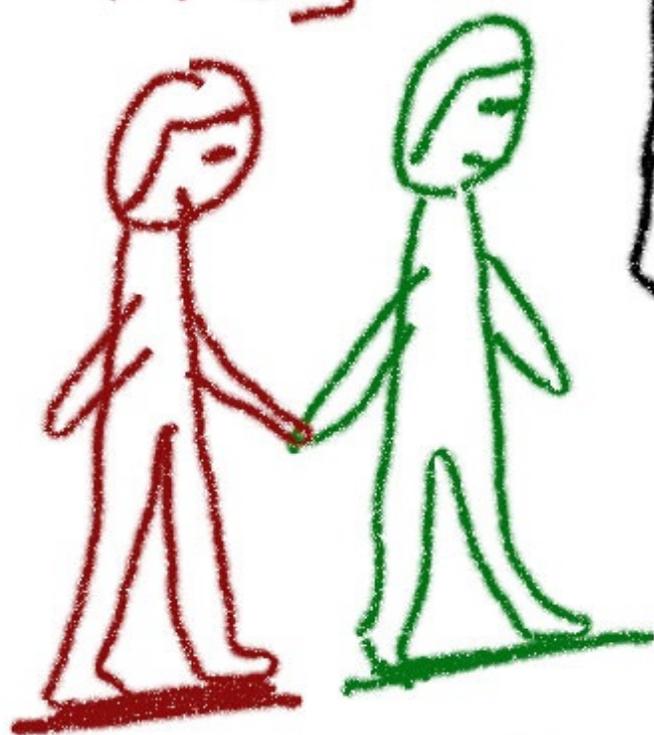
「スロットも面白かったぜ」

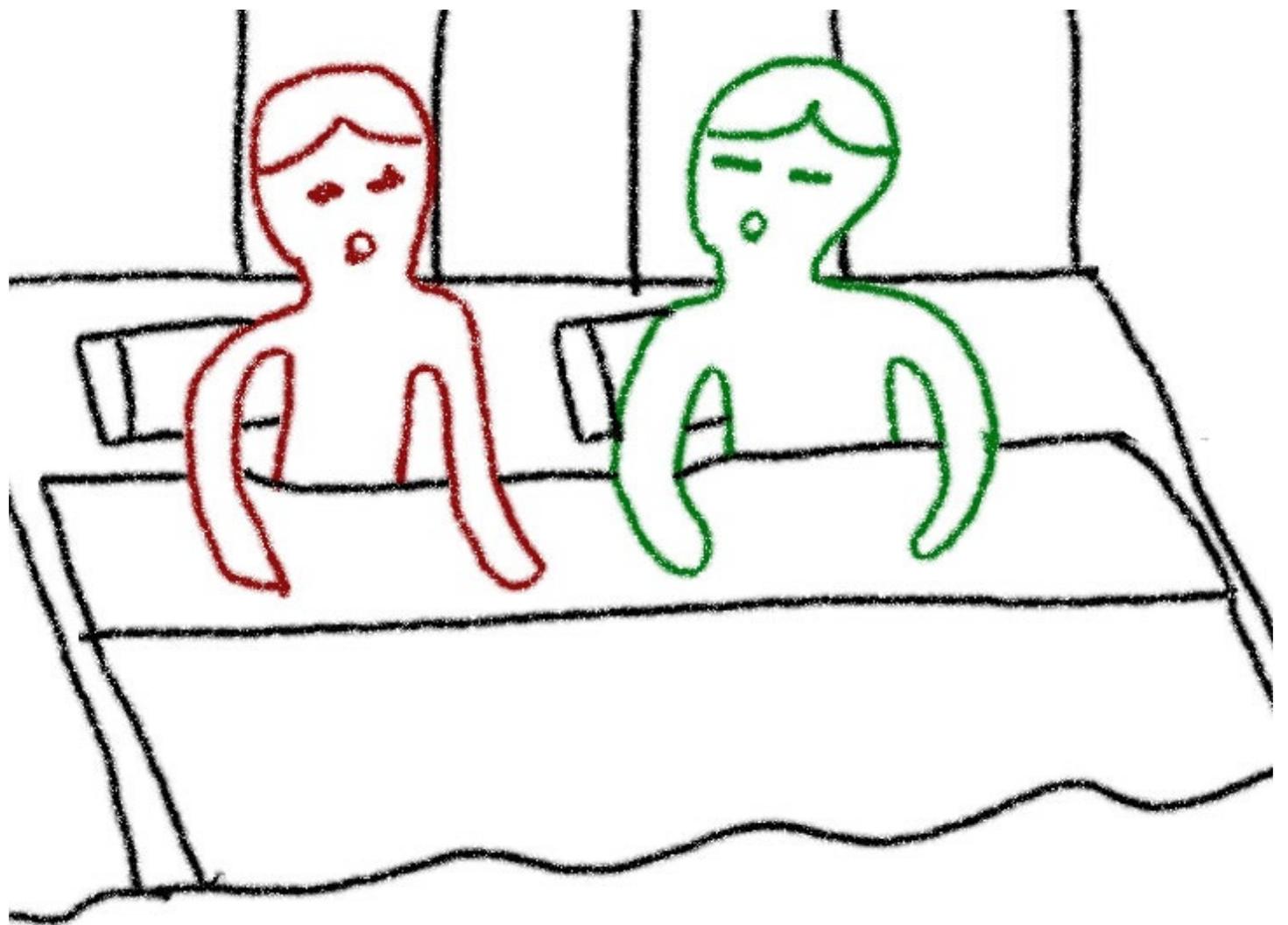


「スロットは興奮したよね、
痛み付きになりそうだよ」

「確かに、そうた"ぜ"。
それじゃ、そろそろ寝るか」

「うん」

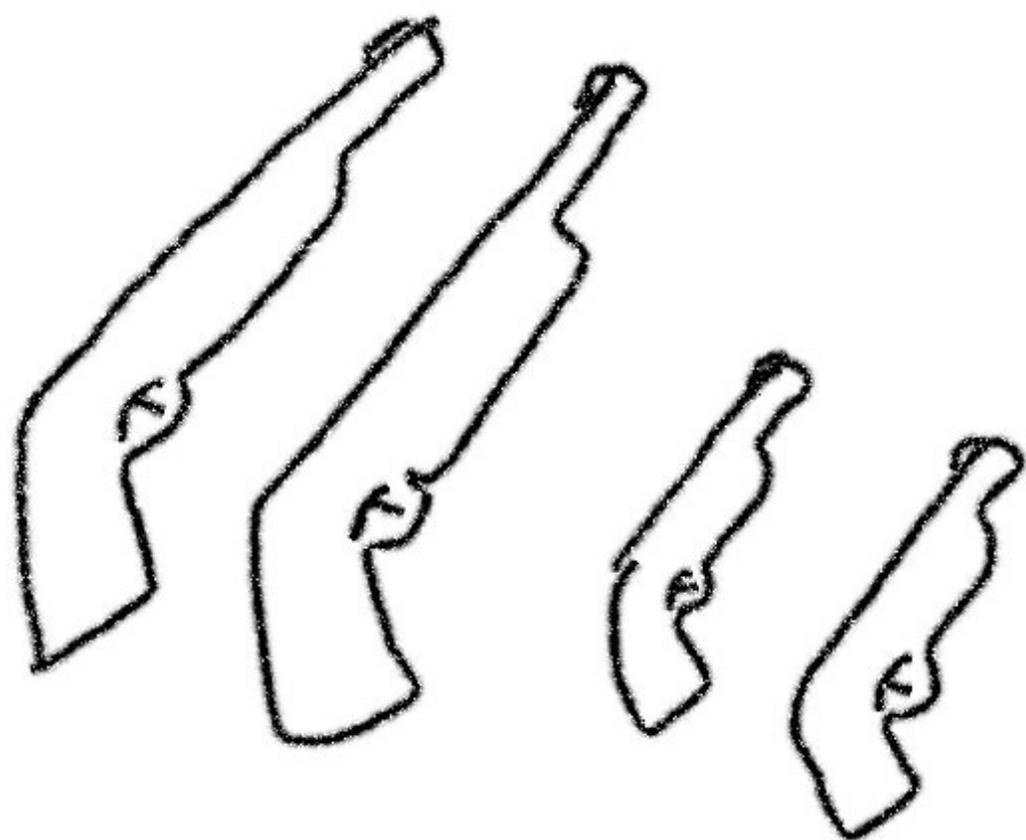




「旅行に付き合ってくれた
礼に、俺の親父が「お前
の爺さんから奪った
鉄砲4丁のうちの2丁を
返してやってもいいぜ」

「えっ、本当！ 鉄砲4丁
のうちの2丁を先行
返還してもらえるの？」

「おう、返してやるぜ！」



「うれしいな、うれしいな、
うれしいな、
僕の爺さんが喧嘩に
負けて取られた鉄砲
4丁のうちの2丁が
返ってくるなんて、うれしいな、
この旅行に来て、
本当によかったよ」

「ただし、返した鉄砲を
ドナルドに使用しちゃー
駄目だぜ」

「ええ、どうして？」

「だってよ、あいつ
頭おかしいじゃん。
鉄砲なんて持たしたら
何すんか分かんねえだろ」

「えー、いや、それは」

「嫌なら返さないぜ」



「うーん、でも僕は身も心も
ドナルドに捧げてるんだ。
僕の物は全てドナルドの物
なんだよ。ドナルドが
鉄砲2丁を使いたって
言ったら、断れなよ」

「じゃー、返す事はできないぜ」

(完)

注: これはフィクションです。
実在の人物、団体等に
一切関係がありません。

付録（文章）

僕の名前はシンゾウ。

今、僕はドナルドと付き合っている。

身も心も彼に捧げている、愛の奴隷なのさ。

そんな僕にウラジミールから、桜吹雪く北海道でタラバガニ食べ放題カジノ遊び放題一泊二日の旅行に行こうぜ、って誘いがあったんだ。

それで僕はドナルドに相談したんだ。

「ねえ、ドナルド」

「何だい、シンゾウ」

「ウラジミールが僕と一緒に、桜吹雪く北海道でタラバガニ食べ放題カジノ遊び放題一泊二日の旅行に行きたい、って言うんだ。行って良いかなあ」

「もちろん、いいよ。君はタラバガニもギャンブルも大好きじゃないか。遊んで来いよ」

「ありがとうドナルド、好きだよ」

「ウラジミールに、よろしく！」

「今日はタラバガニも沢山食べたし、楽しかったね、ウラジミール」

「いい一日だったぜ、シンゾウ」

「ホテルの温泉も、よかったよね」

「スロットも面白かったぜ」

「スロットは興奮したよね、病み付きになりそうだよ」

「確かに、そうだぜ。それじゃそろそろ、寝るか」

「うん」

「旅行に付き合ってくれた礼に、俺の親父がお前の爺さんから奪った鉄砲4丁のうちの2丁を返してやってもいいぜ」

「えっ、本当！鉄砲4丁のうちの2丁を先行返還してもらえるの？」

「おう、返してやるぜ！」

「うれしいな、うれしいな、うれしいな。僕の爺さんが喧嘩に負けて取られた鉄砲4丁のうちの2丁が返ってくるなんて、うれしいな。この旅行に来て、本当によかったよ」

「ただし、返した鉄砲をドナルドに使わしちゃー、駄目だぜ」

「ええ、どうして？」

「だってよ、あいつ、頭おかしいじゃん。鉄砲なんて持たしたら、何すんか分かんねえだろ」

「えー、いや、それは」

「嫌なら返さないぜ」

「うーん、でも僕は身も心もドナルドに捧げてるんだ。僕の物は全てドナルドの物なんだよ。ドナルドが鉄砲2丁を使いたいって言ったら、断れないよ」

「じゃー、返す事はできないぜ」

(完)

後書き

CG画像：

次の画像処理ソフトウェアを使用しました。

- ArtRage 5 アンビエント社
- Photoshop Elements 2020 アドビシステムズ株式会社

著者：

茜町春彦（あかねまちはるひこ）と申します。

2004年より活動を始めたフリーランスのライター&イラストレーターです。独自のアイデア・考察を社会に提示することをミッションとし、平等で自由な世界の構築を目指して創作活動を行なっております。また、下記WEBサイトに於いても、デジタル作品を公開しております。

- ピクシブ
- カクヨム
- エブリスタ
- はてなブログ
- 楽天Kobo電子書籍ストア
- Facebook ページ
- YouTube
- BOOTH

その他：

製品名等はメーカー等の登録商標等です。

本書は著作権法により保護されています。

2020年2月8日発行

BLまんが（ウラジミールとドナルドとシンゾウ）

<http://p.booklog.jp/book/130022>

著者：茜町春彦

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/akaneharu/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/130022>

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：デザインエッグ株式会社